

【年間テーマ『働きやすい職場環境』】

平成 29 年 8 月 30 日提出

日付	平成 29 年 8 月 26 日 (土)			
場所	ホテルセントラザ博多		記録者名：原 佳子	
出席者 (敬称略)	永野病院 仲眞裕子	有吉病院 福本京子	八木病院 江上幸恵	東福岡和仁会病院 坂田加代子
	福岡和仁会病院 有村けい子	津屋崎中央病院 小川絹代	東福岡病院 佐藤和代	松尾内科病院 原佳子
テーマ	業務のスリム化			
結論	<p>働きやすい職場環境を年間テーマとして、各施設が業務のスリム化で取り組んだことについて、情報交換を行った。</p> <p>実際は、既にどの施設も、特に介護職が不足しているような状態があり、そのマンパワー不足を補うためにも業務の効率化、スリム化が必然となっている実態があった。</p>			
決定事項	<p>スリム化の視点</p> <p>①IT を活用し電子化する。(ID カードの使用、ファイルメーカーによる書類の管理、ipad を使用した情報伝達、オーダーリングシステム)</p> <p>②文書、記録物の標準化 (各委員会や看護計画)</p> <p>③外部業者への移管 (リネンの数のチェックや清掃など)</p> <p>④業務の集中化(地域連携室で事務局長参加の朝礼をすることで入退院状況の周知と、調整がスムーズ。現場の意見も通りやすい)</p> <p>⑤パート職員の業務や配置の見直し (パート職員のリーダー、リネン交換や経管栄養の準備に従事してもらう)</p> <p>⑥物品の整備 (下膳車の購入や、リース、レンタルの活用)</p> <p>⑦業務自体をやめる。(入院時の持ち物チェックを廃止)</p>			
次回討論項目	管理者の教育			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)